

貸借対照表

(単位：円)

SMBCバリュークリエーション株式会社

2019年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 987,175,644】	【流動負債】	【 1,678,299】
現金及び預金	985,904,070	未払費用	1,191,703
未収入金	1,271,574	預り金	72,796
【固定資産】	【 488,558】	未払法人税等	413,800
有形固定資産	110,500	負債の部計	1,678,299
工具、器具及び備品	110,500	純資産の部	
投資その他の資産	378,058	【株主資本】	【 985,985,903】
繰延税金資産	378,058	[資本金]	[495,000,000]
		[資本剰余金]	[495,000,000]
		資本準備金	495,000,000
		[利益剰余金]	[△4,014,097]
		その他利益剰余金	△4,014,097
		繰越利益剰余金	△4,014,097
		純資産の部計	985,985,903
資産の部計	987,664,202	負債・純資産の部計	987,664,202

(注) 当期純損失 4,014,097円

個別注記表

SMBCバリュークリエーション株式会社

自 2019年 2月20日
至 2019年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

工具、器具及び備品・・・定率法

(ただし、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、個別に減価償却せずに、使用に供した事業年度から3年間にわたって均等償却する方法を採用しております。)

繰延資産の処理方法

創立費 支出時に全額費用として処理しております。

連結納税制度の適用

株式会社三井住友フィナンシャルグループを連結納税親会社とする連結納税制度を適用しております。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上しております。

2. 重要な後発事象に関する注記

当社は、紙帳票のデータ化、電子化の業務を開始するため、株式会社三井住友銀行が保有しているCognitive OCR資産の買取りを目的として、2019年4月1日に資産譲渡契約を締結し、同日付で当該資産を取得いたしました。

また、上記資産の購入にあてるため、株式会社三井住友銀行と2019年3月28日に当座借越契約を締結し、2019年4月1日に借入を実行いたしました。

資産の譲受の概要

- (1) 相手会社の名称：株式会社三井住友銀行
- (2) 取得資産：Cognitive OCR資産（著作権その他の一切の法的権利）
- (3) 取得価額：570百万円
- (4) 取得日：2019年4月1日

当座借越の概要

- (1) 借入先：株式会社三井住友銀行
- (2) 借入金額：532百万円
- (3) 実行日：2019年4月1日
- (4) 返済期限：2020年3月31日（毎年契約を継続し5年間で完済予定）